

Press Information

ポータブルアプリケーションに最適なUSB On-The-Go電源プラスサポートIC

MAX3353E/MAX3355Eは、USB On-The-Go電源プラスサポートICです。セルラ電話、PDA、及びデジタルカメラに最適なこれらのデバイスは、ホスト及び周辺の機能とUSBトランシーバを兼ね備えたデュアルロールのUSBコントローラとの組み合わせで用いられます。これらは5VのVBUS電源とUSB OTGアプリケーションで要求されるデュアルロールコントローラのサポートを提供します。内蔵のチャージポンプは、USB OTGに準拠する2.6V ~ 5.5VのVcc入力からVBUS出力を生成します。

MAX3353E/MAX3355EはUSB OTG機能の検出回路を内蔵しており、内蔵コンパレータはホストネゴシエーションプロトコルとセッションリクエストプロトコルに使われるVBUS電圧レベルを検出します。MAX3353Eはこの情報とI²Cインタフェースでアクセス可能なレジスタに保存し、MAX3355Eはこの情報をSTATUS1及びSTATUS2端子で出力します。MAX3353E/MAX3355Eはデフォルトとしてホスト/周辺に割り当てられたIDの検出も提供します。さらに、MAX3353EはUSBで要求されるプルアップ/プルダウン抵抗器も備えています。

D+、D-、V_{BUS}及びID_IN端子は±15kVのESD保護が施され、外付け保護回路が不要になります。これらの端子はヒューマンボディモデルで±15kV、IEC1000-4-2接触放電法で±8kV、及びIEC1000-4-2エアギャップ放電法で±15kVに対して保護されています。MAX3353E/MAX3355EのV_Lロジック電源入力は最低1.65Vまで動作するASIC/CPUと直接接続が可能です。また、他の特長として0.4µA消費電流のシャットダウンモードがあります。

MAX3353E/MAX3355Eは工業用拡張温度範囲(-40 ~ +85)での動作が保証され、チップスケールパッケージ(UCSP™)及びTSSOPパッケージで提供されます。UCSPに必要な基板面積はわずか5.16mm²です。

UCSPはMaxim Integrated Products, Inc.の商標です。

